

05 断水・給水支援



北海道千歳市からの給水支援

★最大課題は断水

今回の能登半島地震での最大の課題は断水でした。珠洲から内灘町の広範囲で断水が続いています。市町段階での水道管工事は殆ど終了したようですが、断水しているので、地震直後はカロリーメイト、水分だけでした。数日後には、朝食時間を遅くして、パンやクラッカーとコーヒー、牛乳などでした。昼食と夕食は、普通の食事と変わらないくらいです。断水のため食器を洗うことができないので、使い捨て容器を使っていました。

七尾市内の水道がほとんど壊滅状態でしたが、七尾市が担当する水道管工事は終了しました。しかし、私有地、青山彩光苑の敷地内の水道管はいつ復旧するかは、目処がわかりませんでした。そのため、4月まで入浴が出来ず、他の施設の入浴を利用したり、清拭で対応していましたが、5月から青山彩光苑内の1カ所の入浴設備の修理が終了し、週に2回の入浴が出来るようになりました。洗面、歯磨きは、6月初旬でもペットボトルの飲料水で軽く行っていました。

